



2015年度事業報告書 **ボラみみ**

特定非営利活動法人ボラみみより情報局

2014年10月1日から2015年9月30日まで

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人ボラみみより情報局は、「理念」「社会的役割」を達成するために、2009年度に作成した中長期マップをもとに、2015年度は「定款 第5条」の事業を実施しました。

理 念 自らの問題解決に取り組む地域社会をきずきます。

社会的役割 ボランティアをしたい人と必要としている人々をつなぎます。

ボランティア・NPO活動への理解と参画をひろげます。

定款 第5条 (1) ボランティア情報提供のための情報誌の編集および発行事業

(2) ボランティア情報提供のためのホームページの編集および運営事業

(3) ボランティアに関する調査研究および公開事業

(4) 収集したボランティア情報の公開および提供事業

(5) ボランティア活動の普及啓発事業

(6) ボランティア情報の提供、ボランティア団体の広報などに関する支援事業

(7) 子どもの健全育成に関する支援、およびボランティア育成事業

(8) 災害救援に関する支援、およびボランティア育成事業

2 重点項目

ボラみみより情報局は、下記の4つの項目を重点的事業として位置づけて実施しました。

(1) 会員数の増加

新たな会員チームの立ち上げには取り組めませんでしたが、イベント会場での会員募集や、掲載団体への会員登録の依頼、寒中見舞いによる取り組みなどを実施してきました。会員数は156名で昨年度の159名と比べてほぼ横ばいでした。また、各チームでボランティアスタッフ（活動会員）の募集も実施してきましたが、ボランティアスタッフは105名で昨年度の122名から減少しました。

(2) 募金プロジェクトで寄付収入の増加

ボランティアスタッフやインターンによる営業活動を通して募金箱設置を促進してきました。設置箇所数は、タクシー車内の設置がなくなったため57か所となり、昨年度の93か所から大幅に減少しましたが、新たに10か所に募金箱を設置することができました。2月～4月、8月～9月に回収を行ったところ133,333円の募金があり、昨年度の130,854円からわずかながら増加しました。





(3) 協働連携による情報誌の発行

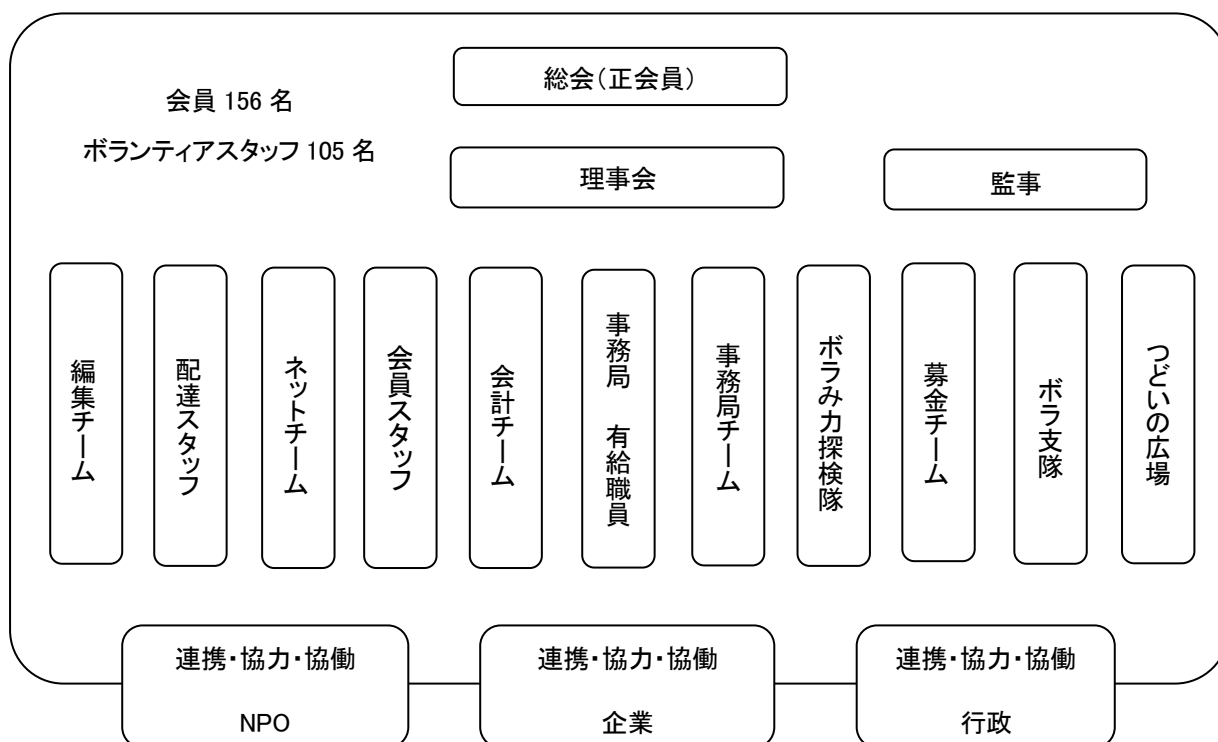
「月刊ボラみみ」は、2012年7月号より名古屋市市民活動推進センターの情報誌「なごや市民活動通信」と合冊での発行がはじまり、2015年度も継続して実施しました。市民にとって有益な情報誌にするため、他の組織へ合冊の声掛けを行ってきましたが、新たな連携には至りませんでした。

(4) ボランティア促進事業の展開

ボランティアの促進をテーマとした協働コーディネート等事業を受託して、ボランティアを促進する組織と連携して、ボランティアマッチングイベント「ぼらマッチ! なごや」に取り組むことができました。ボランティアコーディネート研修事業の新たな財源は確保できませんでした。

3 組織体制

事業を実行するにあたり、ボランティアスタッフの力を最大限に発揮できるように事務局体制の強化を図るため、引き続き、週1日～2日・3時間以上定期的に参加できるボランティアの募集を行いました。配達チームと会計チームで微増しましたが、減少したチームもあり、全体としてスタッフ数は減少しました。





4 チーム報告

ボラみみより情報局の活動は、多くのボランティアスタッフの活動によって支えられています。地域の人たちに提供する「月刊ボラみみ」やボランティアマッチングサイト「みみライン」など、様々な活動は、ボランティアスタッフの活躍なしでは成り立ちません。

ボラみみより情報局の組織の特徴は、105名のボランティアスタッフが実践で活躍していることにあります。全てのボランティアスタッフを紹介することはできませんが、ボランティアチームとボランティアスタッフの活躍を紹介します。

(1) 事務局チーム

木曜日に事務局におじゃまして、みみラインの情報チェック、アンケートの入力や集計、文書の校正などを担当しています。イベントがあるときには、準備作業をお手伝いしたり、会場で来場者の案内やボラみみの宣伝等をしたりしています。イベントのすごろくではお客さんや他のスタッフと年甲斐もなく楽しく遊んでいます。

多くのボランティアやNPOの活動を見聞きしているうちに、社会福祉全般に興味を持ち始め、春から大学の通信課程で学んでいます。ボラみみにお世話になって4年目、これからは学んだ知識を活かして実践現場でもお役に立てるようになりたいと思います。(西川さん)

毎週火曜日に、トヨタグループ企業9社が社員やその家族のボランティア活動活性化のために開いた、スマイルゆうネット（トヨタグループボランティアネットワークシステム）というサイトへ、週3件もしくは4件のボランティア・イベント情報を提供しています。このサイトを通して、団体情報の検索やボランティア、イベント・講習会の参加申込みができます。西口職員の暖かい指導のもと、参加される方のボランティアに対するハードルをできるだけ下げ、ご意向や価値観に沿うような情報を選別することに毎週苦慮しています。普段、研究・開発・製造に多忙なトヨタグループ企業の方々に、ボランティアへ参加することで、癒されていただけたら。また、無償の奉仕を通じて、新しい素敵な出会いがあったら。皆さんの顔を拝見する機会はありませんが、わくわく想像しながら業務にあたっています。



また、愛知県被災者支援センターの会計管理のお手伝いもしています。みなさんが納めた貴重な税金です。有効に遣うべく細心の注意をもって何度もチェックしています。お金の面だけでなく、被災者の方の気持ちに寄り添ったお手伝いをこころがけています。終始、佐原職員はあたたかくほどよい距離で見守ってくださいます。感謝しています。

年齢を重ねたぶんだけ、経験も失敗もいっぱいしているので、若い方が困っている時に力になりたい。世界一好きな栄の街でボランティアをすることで、どなたかのお役にたっているのならば、これほどうれしく光栄なことはありません。事情の許す限り細く長く続けたいと願っています。(谷さん)





(2) 編集チーム

編集部のボランティアをするようになって、いつの間にか2年半が経ちました。月に1度の編集会議に出席しながら、年に1回程度のペースで原稿を書いています。どれだけ取材先の意向に沿った原稿を書けるのか不安もあるのですが、新しい出会いの楽しみの方が勝っているので楽しく続けています。また去年から始まった特集「ボラみみアワード」は、いろいろな素敵な団体を一方的に表彰する企画。団体を多くの人に知ってもらうきっかけとなり、また今後の活躍を応援する意味でも、ぜひ投票にご協力ください。(山城さん)

月1回の編集会議では先々の編集予定まで話し合います。ボランティア団体の取材に加え、実際のボランティア体験談も記事にします。そうしたひとつひとつの記事にボランティアメンバーの熱い想いが強く込められていて、読んでいて勇気づけられることが多いです。

また年1回のボラみみアワードも注目ポイントで、これをきっかけにボランティア団体さんの認知度がより高まり注目される活性剤になったらと思います。(蒲さん)



織田さんにだまされてはじめたボラみみも十数年…ってというのは冗談ですが。
見やすく！わかりやすく！親しみやすく！皆さまに愛される『ボラみみ』になるよう気持ちを込めて製作しています！o(^▽^)/ (デザイナー・近藤さん)

(3) 配達スタッフ

『ボラみみ』は11,000部発行し、730余りのところで設置に協力いただいています。発送作業にはスタッフ約15名が参加し、毎月25日前後にできあがってきた冊子を、和気あいあい口も動かし、手も動かし、3時間ほどで設置先別に荷造りします。それを配達スタッフ（すべてボランティア）が、その月内にそれぞれの設置場所へ配達していただきます。私も配達スタッフの一人ですが、配布先で快く「ご苦労様です」と一声かけていただくと嬉しくなります。

(小倉さん)





(4) ネットチーム

.com の片隅でーネットチーム

「こんにちは。さつま芋持ってきた。焼き芋作ろう。」「こんばんは。私は栗まんじゅうを持ってきました。」月末近い土曜の夜、三々五々に寄り合う。スイーツを囲みながら話し合うメンバー。「先人たちは何を伝えようとしてたの？“古墳”で」。「伝統の民族衣装は何を表現しているの？何かを伝えたかったんじゃないの」。「自分たちの伝え方は伝わっているのか、下の世代に」。「ネット社会はどう進化していき何が継承されていくんだろうね」。話題は幅広い。が、テーマはすべて「伝える」につながっている。

今年はボラみみ.com に月刊ボラみみの誌面 (PDF) をアップロードすることで情報を伝えていきます。



(5) 会計チーム

ほぼ1年前から、ボランティアも会計実務も初めての、根村、橋本、藤井の3人で、会計伝票のパソコンへの入力、入力データの確認、伝票を整理してのファイリングの作業を分担して実施しています。今年の7月末から根村さんに代わって、やはり初めての藤代さんが入力を担当しています。初心者の指導やデータの最終確認、そして財務諸表などの会計報告書の作成などは、この業務に精通している西原さんや田中さんが実施されています。

各担当が作業できる時間がバラバラで限られており、ほとんど顔を合わせることが難しいので、会計伝票のファイル、パソコンの会計データを元に、電子メールでの作業報告や確認内容のやり取りをすることで、共同作業を進めています。

正確な会計データの作成を基本に、できるだけ迅速に会計報告ができるよう、また、楽しみながらさらなる達成感が得られるよう、個々人の実務経験を通じてスキルの向上を図りたいと思います。また、イベントへの参加や他のチームの作業に関わってみるなどして、ボランティアの経験も広めたいと思います。(橋本さん)





(6) ボラみみ探検隊

なかなかメンバー全員が集まる機会はありませんが、ワールド・コラボ・フェスタ、ぼらマッチ！なごやなどのイベントでは、ブースのお手伝いで集まって活動しました。

食事会、野球観戦、リレーマラソンへの参加など、課外活動も相変わらず盛んです。今後も楽しみながら続けていきます。いっそのこと、課外活動をメインにするのもいいかもしれません。遊びから生まれるものって、組織にとっては結構重要だと思うのです。(宇都宮さん)

ぼらチャリ、ぼらマッチ！なごや、連合メーデー、ウォーカソン、デンソーハートフルまつり、愛知淑徳大学コラボメッセとイベントのブース出展を中心に参加しました。活動をはじめてもうすぐ1年となりますが、ボラみみの活動を知ってもらう事を通じて、自分自身が改めてボランティアの楽しさや、人とのつながりの温もりをいっぱい感じる事ができたように思います。来年は、この想いを少しでも色々な人に伝えていければいいな一っと思っています。(小畑さん)

今年もイベントのブース出展をメインに活動を進めてきました。久しぶりに活動メンバーも増えたり、他チームからイベントにご参加いただいたり、活発になっていると感じています。

それから、2年前からボラみみのアピールと、ボラみみメンバー間の繋がりを作るきっかけとして、リレーマラソンに参加しています。引き続き活動を続けていきたいと思いますので、興味がありましたら、気軽に参加してください。(瀬川さん)



ぼらチャリやワールド・コラボ・フェスタなど、いろいろなイベントに参加するのはもちろんのこと、事前のミーティングなどもとても楽しく参加できました。なかなか出席できない私も、メンバーの皆さんが暖かく迎え入れてくれるのでとても居心地良く感じます。また、ボラみみの活動の周知の他に、会員さんの募集、新規メンバーの定着など、これまで知らなかった目的もあることを最近知ったので、今後はそれらのことも積極的に行動していけたら良いと思っています。(長谷川さん)

今年度もイベントへのブース出展が中心となりましたが、地道にボラみみのPR活動を繰り返し広げてきました。それぞれのイベントで、たくさんの方からの笑顔やエールをいただき、活動の力となっています。メンバーも隊長以下5名となり、毎回おいしい店でのミーティングと野球談義も欠かさず行っています。メンバー全員が仕事等で多忙にて、なかなか全員集合できる機会が少ないのが悩みの種でしょうか。今後も地道な活動にはなりますが、ボラみみのPRと会員獲得への活動を展開していきます。(赤川さん)





(7) 募金チーム

募金チームが発足して5年が経過しました。当初、某タクシー会社の車に設置してもらえるということでタクシー仕様の募金箱を作りました。また、ボラみみの配布先に設置してもらうためにどうしたらいいかなど、試行錯誤の連続でした。その後一時停滞した時期もありましたが、今年に入って設置先が10件増えて57件になりました。有名な団体や大災害支援のための募金箱と比べると不利な面もありますが、貴重な収入源であることから、これからも粘り強く続けていきたいと思っています。皆さんのお近くでも置いていただけたところがありましたら事務局に一報願います。(山本さん)



(8) 会員スタッフ

僕の担当している会員事務について説明します。

- ・新規や継続で会員登録（会費を入金）してくれた方の情報をデータベースに登録
- ・会員の方向けに月刊「ボラみみ」の送付
- ・更新時期が来た会員の方に継続の案内を送る
- ・会員登録のお礼状送付
- ・月刊「ボラみみ」ボランティア情報掲載団体に対し、会員募集案内の送付
- ・3か月に1回、季刊「みみ通信」の印刷・送付

(※ただし僕の仕事はラベル作成や印刷などの下準備までで、会員の方への実際の発送作業は、事務局ボランティアさんを中心に行われます)(島崎さん)

4ヵ月ごとに会員向けに発行しているニュースレター「みみ通信」の第1校正から最終校正までを主に担当しています。各スタッフが執筆した原稿を、デザイナーがレイアウトし、イラストを加えたりと、みんなの力で1つの冊子になっていく過程を楽しんでいます。「みみ通信」は、ボラみみの各種事業、チームの活動の様子、会計の実態などを会員の皆さまに知っていただく大事な媒体です。「みみ通信」を読むことで、ボラみみを身近に感じ、継続して応援して下さる方が少しでも増えるよう、今後も事務局と協力して作成していきます。(牧さん)

ニュースレター「みみ通信」を担当しています。レイアウトではスペースを大切に文章を読みやすくすること、イラストでは紙面に季節感や楽しさを添えることを特に意識しています。また4コマ漫画では、事務所の様子をよりリアルに伝えることや、“オチ”をしっかりとつくるよう心がけています。「正確かつ迅速」をモットーに、今後も自分の役割をしっかりと果たしていきたいと思っています。

(富田さん)





5 事業の実施に関する事項

理念、社会的役割を実現するため、以下の事業を実施しました。

(1) ボランティア情報提供のための情報誌の編集および発行事業（定款第5条第1号）

①ボランティア情報誌「月刊 ボラみみ」編集・発行・配布

対 象：ボランティアをしたい読者、延べ84,000人（年間発行部数の70%）

実施内容：ボランティア団体および個人からボランティア募集情報や市民活動に関するイベント情報を収集し、無料の情報誌を発行した。

発行回数：年11回 毎月1日に発行（1月・2月は合併号）

仕 様：B5版 モノクロ 16～20ページ+4ページ（なごや市民活動通信） 11,000部

対象地域：名古屋市を中心とした愛知県下のスーパーや学校、公共機関など、730箇所に配布（前年度実績760箇所）

担 当：編集チーム、事務局チーム、配達ボランティア、みみラインシステム担当、事務局

評 価：ボランティア情報218件（前年実績212件）

情報提供している既存の媒体は継続して実施し、誌面の内容では、特集をはじめ取材記事を充実させた。

号数	特集・連載記事内容	情報の件数
10月号	特集「すべての子どもたちに分かる喜びを！～ダブルリミテッドの子どもたちを減らしたい～『特定非営利活動法人にわとりの会』」 特集「藤花荘のアーティストたち『社会福祉法人愛知玉葉会 障害者支援施設 藤花荘』」 連載「Go!Go!ボランティア」第4回『伊藤が行く！』	ボランティア 20件
11月号	特集「市民の応援で広がる新しい学習支援モデル『特定非営利活動法人ボランティアチャー』」 特集「亀崎のまちを次世代に託すため、子どもから大人まで元気にいきいき『特定非営利活動法人亀崎まちおこしの会』」 連載「人と人との間で育てられ vol.5『あらゆる人に育てられ』」 特集「企業の社会貢献活動の現場から『豊田通商株式会社』」 新団体紹介「特定非営利活動法人東海外国人サポートセンター」	ボランティア 18件
12月号	特集「商店街をみんなで盛り上げよう『名古屋笠寺まちづくりの会 かんであらmonzen亭』」 特集「『ボラみみ隊が行く！～ボラ体験レポート編～』」 連載「Go!Go!ボランティア」第5回『縄手が行く！』	ボランティア 20件
1・2月 合併号	合併号特別企画「決定!! 第1回ボラみみアワード」 連載「人と人との間で育てられ」vol.6 最終回『頑張らないでこつこつと』 特集「NPOではたらく!」第3回 特集「企業の社会貢献活動の現場から『あいおいニッセイ同和損害保険株式会社』」 新団体紹介「特定非営利活動法人寄付型自販機推進機構」	ボランティア 22件
3月号	不定期連載「届けたい、今」No.5『特定非営利活動法人愛知ネット』『特定非営利活動法人被災者応援愛知ボランティアセンター』 特集「"みんな"と映画をシェアしたい『いわくらシネマ』」 企業の社会貢献活動の現場から「株式会社中京銀行」 新団体紹介「特定非営利活動法人再非行防止サポートセンター愛知」	ボランティア 20件





4月号	連載「1/6 の子どもたち」第1回『子どもたちの貧困』 連載「Go!Go!ボランティア」第6回『直子が行く!』 特集「おさらい! ボランティア入門!」	ボランティア 20件
5月号	連載「1/6 の子どもたち」第2回『一人ひとりが身近な人を気にかける社会に』 特集「念願の小牧ワイナリー なたつぼし葡萄酒工房オープン!『小牧ワイナリー なたつぼし葡萄酒工房』 企業の社会貢献活動の現場から「株式会社愛知銀行」 新団体紹介「特定非営利活動法人あいちかすがいっこ」	ボランティア 18件
6月号	特集「名古屋から羽ばたけ! 頼もしい中高生ボランティア『名古屋高校国際ボランティア団体どえりやあwings』」 特集「私が見つけたボランティア『オシドリに会いに行ってきました!』」 連載「Go!Go!ボランティア」第7回『まつつんが行く!』	ボランティア 20件
7月号	連載「1/6 の子どもたち」第3回『学習サポートの中で育ちあう人々』 特集「『ボラみみ隊が行く! -ボラ体験レポート編-」 企業の社会貢献活動の現場から「株式会社名古屋銀行」 新団体紹介「NPO法人親育ネットワーク」	ボランティア 20件
8月号	特集「いきいきとした笑顔あふれるデイサービスあつた『社会福祉法人名古屋キリスト教社会館 発達センターあつた』」 特集「ナゴヤを面白がる人を増やしたい『特定非営利活動法人大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク(大ナゴヤ大学)』」 連載「Go!Go!ボランティア」第8回『恵美子が行く!』	ボランティア 20件
9月号	特集「音楽サークル『ドラむす』は楽しいよ!『音楽サークル ドラむす』」 連載「1/6 の子どもたち」第4回『フードバンクから見える貧困』 企業の社会貢献活動の現場から「株式会社名古屋グランパスエイト」 新団体紹介「特定非営利活動法人 TTS ファミリー」	ボランティア 20件

(2) ボランティア情報提供のためのホームページの編集および運営事業（定款第5条第2号）

①「ボラみみ.com」及び「みみライン」の運営

対 象：愛知県、岐阜県、三重県のボランティア・NPO 活動に関心のある市民

実施内容：Web サイトにおいて収集したボランティア情報・イベント情報を公開する。ホームページの情報の管理・更新を行う。また、個人ボランティア登録により、個別にボランティア・イベント情報の配信を実施する。

更新回数：随時

担 当：ネットチーム、事務局チーム、みみラインシステム担当、事務局

評 価：情報アクセス年間 364,537 件（前年実績 357,668 件）

個人登録 延べ 3,545 件（昨年 3,334 件）

②「みみライン」システム提供（自主事業）

対 象：ボランティア・NPO センター、企業や大学のボランティアセンターなど

実施内容：「みみライン」システムの導入

担 当：みみラインシステム担当、事務局

評 価：19 組織に対し「みみライン」システムを提供。





(3) ボランティアに関する調査研究および公開事業（定款第5条第3号）

- ①「月刊ボラみみ」掲載団体へボランティア参加情報のアンケート調査・分析（11回）
- ②「みみライン」のアクセス数や、利用情報の調査・分析（日次、週次、月次）
- ③サイトのアンケートフォームによる調査・分析（随時）

担 当：事務局チーム、事務局

対 象：掲載団体

実施内容：ボランティア活動に関する参加継続状況の各種調査・分析。

誌面掲載団体アンケート年間 11 回、みみライン掲載アンケート（随時）

●Web 掲載状況（2014 年 10 月 1 日～2015 年 9 月 30 日）

ボランティア情報投稿数 691 件／年

ボランティア情報アクセス数 282,818 件／年

イベント情報投稿数 421 件／年

イベント情報アクセス数 81,719 件／年

●web アンケートによる参加状況（2014 年 10 月 1 日～2015 年 9 月 30 日回答）

アンケート回答件数 336 件

問い合わせ件数 306 件 不明 41 件

参加件数 224 名 不明 48 件

※Web でのアンケートは、掲載誌終了時に実施しているため、掲載時期による集計ではなく回答時期で区切って集計しています。

●誌面掲載のボランティア参加状況（2014 年 9 月 1 日～2015 年 8 月 31 日）

ボランティア情報掲載数 220 件

アンケート回答件数 89 件

アンケート回収率 41.8%

問い合わせ件数 325 件

参加件数 274 名

※誌面掲載団体へのアンケートは、掲載 1 ヶ月後に FAX で調査しています。そのため、掲載 1 ヶ月以降に参加した場合は統計に反映されません。





ボラみみ誌面掲載団体 アンケート集計表

<2014年9月号 ~ 2015年8月号>

項目		2014年				2015年							計
		9月号	10月号	11月号	12月号	1・2月号	3月号	4月号	5月号	6月号	7月号	8月号	
掲載数		21	21	18	20	22	20	20	18	20	20	20	220
アンケート回答数		11	13	11	10	5	8	11	9	5	6	3	92
問合せ数	誌面	2	17	12	12	1	13	15	14	20	11	2	119
	HP	5	29	22	11	6	2	5	16	6	36	4	142
	いずれか不明	11	1	15	1	0	4	16	20	1	0	1	70
	合計	18	47	49	24	7	19	36	50	27	47	7	331
参加者数		24	33	30	31	6	13	26	36	42	32	4	277

回答率: 41.8%

(4) 収集したボランティア情報の公開および提供事業（定款第5条第4号）

① ボランティア・イベント情報の提供

対 象：企業の社会貢献担当部署や行政の市民活動担当部署

実施内容：広くボランティア・イベント情報を提供していくことを目的に、収集したボランティア活動・NPO 活動に関する情報を、必要に応じ加工して提供した。

担 当：事務局

評 価：申込者数が徐々に増えており、サイトが広く知られ利用されてきている。

期間	企業名	内容
2014 年 10 月～2015 年 9 月	トヨタグループ 9 社	スマイルゆうネットへの情報提供

(5) ボランティア活動の普及啓発事業（定款第5条第5号）

① ボラ支隊

対 象：ボランティアをしたい個人、ボランティアを必要としている団体

実施内容：ボランティア活動を始めたいけど、一人ではちょっと参加しづらい人を集めて、一緒に仲間として活動に参加するチームで、なかなかボランティアを集められない団体からの依頼を受けて、ボランティアとして参加する。

活動日	内容	活動場所
2014 年 10 月 4 日(土)	チャリティまつり	瑞穂区
10 月 5 日(日)	献血 PR 活動	大須万松寺献血ルーム
10 月 11 日(土)	新規オリエンテーション&プチボラ体験	ボラみみより情報ステーション
10 月 11 日(土)	地域のお祭り	瑞穂区
11 月 1 日(土)	新規オリエンテーション&プチボラ体験	ボラみみより情報ステーション
12 月 6 日(土)	新規オリエンテーション&プチボラ体験	ボラみみより情報ステーション
12 月 13 日(土)	クリスマス会	中区社会福祉協議会
12 月 14 日(日)	献血 PR 活動	大須万松寺献血ルーム
2015 年 1 月 3 日(土)	ボラ初め	熱田区





1 月 11 日(日)	新規オリエンテーション&プチボラ体験	ボラみみより情報ステーション
1 月 25 日(日)	ぼらチャリパーク	中区
2 月 7 日(土)	献血 PR 活動	大須万松寺献血ルーム
3 月 7 日(土)	こどもまつり準備	瑞穂生涯学習センター
3 月 8 日(日)	こどもまつり	瑞穂生涯学習センター
3 月 15 日(日)	こどもタウン	港生涯学習センター
3 月 22 日(日)	ぐるりんウォーキング	熱田区
4 月 4 日(土)	花萌 Fes	熱田区
4 月 5 日(日)	総会	ボラみみより情報ステーション
4 月 5 日(日)	新規オリエンテーション&ミーティング	ボラみみより情報ステーション
4 月 18 日(土)	堀川一斉大そうじ	熱田区
4 月 18 日(土)	献血 PR 活動	大須万松寺献血ルーム
4 月 19 日(日)	献血 PR 活動	大須万松寺献血ルーム
5 月 5 日(月)	こどもの日企画	昭和区白金児童館
5 月 17 日(日)	新規オリエンテーション&ミーティング	ボラみみより情報ステーション
6 月 6 日(土)	堀川宵まつり	熱田区
6 月 7 日(日)	堀川本まつり	熱田区
6 月 21 日(土)	新規オリエンテーション&ミーティング	ボラみみより情報ステーション
6 月 27 日(土)	献血 PR 活動	大須万松寺献血ルーム
7 月 12 日(日)	新規オリエンテーション&ミーティング	ボラみみより情報ステーション
7 月 30 日(木)	お化け屋敷準備	瑞穂区
8 月 1 日(土)	お化け屋敷	瑞穂区
8 月 2 日(日)	新規オリエンテーション&ミーティング	瑞穂区
8 月 16 日(日)	献血 PR 活動	大須万松寺献血ルーム
8 月 21 日(金)	盆まつり準備	熱田区
8 月 22 日(土)	盆まつり	熱田区
9 月 5 日(土)	新規オリエンテーション&ミーティング	ボラみみより情報ステーション
9 月 5 日(土)	あったかカーニバル	熱田区
9 月 20 日(土)	堀川一斉清掃	熱田区

評価：活動日数はのべ38日（前年実績57日）で日数は減ったものの、前年に引き続き定期的に活動することができた。しかし、未継続手続者は依然多く、説明会への参加者数も低迷している。





②講師派遣

対 象：愛知県、岐阜県、三重県民

実施内容：ボランティア・NPO 活動の普及啓発を目的に、ボランティア活動などに関するイベント等への講師派遣を実施した。

担 当：事務局

派遣日	講座テーマ	派遣先
2014 年 10 月 11 日(土)	ボランティアコーディネーター研修「人が集まる募集の仕方」	名古屋市市民活動推進センター
10 月 18 日(土)	つなぎの学び舎・実践編「つながりたい！ 相手へのアプローチの仕方を考える」	刈谷市市民協働課
11 月 4 日(火)	広報のプロから学ぶ、伝え方パワーアップ研修	名古屋 NGO センター
11 月 8 日(土)	次世代の NGO を育てる、コミュニティカレッジ 2014(通称:N たま)「企画づくりとは」	名古屋 NGO センター
11 月 11 日(火)	地域の支えあい活動人材養成講座「広報力を高める」	名古屋市社会福祉協議会
11 月 11 日(火)	広報のプロから学ぶ、伝え方パワーアップ研修	名古屋 NGO センター
11 月 15 日(土)	ボランティアコーディネーター研修「長続きする受入れ方」	名古屋市市民活動推進センター
12 月 12 日(金)	実践★協働術!!	名古屋市市民活動推進センター
2015 年 1 月 10 日(土)	広報のプロから学ぶ、伝え方パワーアップ研修	名古屋 NGO センター
1 月 11 日(日)	広報のプロから学ぶ、伝え方パワーアップ研修	名古屋 NGO センター
1 月 17 日(土)	助成金申請入門講座「助成金申請の4ステップ」	豊明市市民協働課
1 月 18 日(日)	次世代の NGO を育てる、コミュニティカレッジ 2014(通称:N たま)「創り上げた企画は賛同を得られるか」	名古屋 NGO センター
2 月 9 日(月)	NPO支援の 10 年を現場からふりかえる	市民活動支援機構ぼらんぼ
2 月 14 日(土)	助成金報告会	尾張旭市
2 月 27 日(金)	広報のイロハを学ぶ会	名古屋市天白区社会福祉協議会
3 月 12 日(木)	ボランティアコーディネーター研修「人が集まる募集の仕方」	東海市社会福祉協議会
3 月 14 日(土)	次世代の NGO を育てる、コミュニティカレッジ 2014(通称:N たま)修了式	名古屋 NGO センター
4 月 18 日(土)	「広報編 ワタシの NPO・NGO をピカピカに磨く研修 2015」	名古屋 NGO センター
4 月 19 日(日)	「広報編 ワタシの NPO・NGO をピカピカに磨く研修 2015」	名古屋 NGO センター
4 月 28 日(火)	あいちシルバーカレッジ「NPO とボランティア」	愛知県社会福祉協議会
6 月 9 日(火)	「広報編 ワタシの NPO・NGO をピカピカに磨く研修 2015」	名古屋 NGO センター
6 月 17 日(水)	「広報編 ワタシの NPO・NGO をピカピカに磨く研修 2015」	名古屋 NGO センター





6月28日(日)	講演会「ボランティアを通じた社会との関わり方～NPOを立ち上げた人に話を聞いてみよう～」	デンソー
7月15日(水)	あいちシルバーカレッジ「NPOとボランティア」	愛知県社会福祉協議会
7月18日(土)	「広報編 ワタシの NPO・NGO をピカピカに磨く 研修 2015」	名古屋 NGO センター
7月19日(日)	「広報編 ワタシの NPO・NGO をピカピカに磨く 研修 2015」	名古屋 NGO センター
7月22日(水)	あいちシルバーカレッジ「NPOとボランティア」	愛知県社会福祉協議会
7月27日(月)	NPO経営講座	日本福祉大学
7月29日(水)	ボランティアコーディネーター講座	愛知県社会福祉協議会
8月2日(日)	ボランティアセミナー「あなたのふるまい、それってOK? ～ボランティアの基本のキ～」	名古屋市青少年交流プラザ
9月12日(土)	次世代の NGO を育てる、コミュニティカレッジ 2015(通称:Nたま)「企画づくりとは」	名古屋 NGO センター
9月17日(木)	あいちシルバーカレッジ「NPOとボランティア」	愛知県社会福祉協議会
9月18日(金)	あいちシルバーカレッジ「NPOとボランティア」	愛知県社会福祉協議会
9月25日(金)	NPOマネジメントスクール「プロジェクトマネジメント」	愛知県社会活動推進課

評 価：講師派遣回数 34 回（前年実績 22 回）参加者がスキルを身につけられることができた。

③協働コーディネート等業務委託（委託事業）

テ ー マ：ボランティア活動の促進

対 象：名古屋市内在住・在学、在勤の学生・社会人（働いている人、主婦、退職者など）

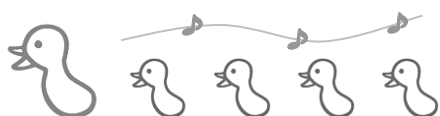
実施内容：就職企業展のボランティア版のコンセプトで、ボランティアをしたい人とボランティアを求める団体の面談を行えるブース出展をメインに、体験コーナーを設けたボランティアマッチングイベント「ぼらマッチ！なごや」を 2015 年 2 月 28 日（土）に愛知大学で実施した。

2015 年度は、2015 年 11 月 14 日（土）に愛知大学で実施する。

期 間：2014 年 4 月～2015 年 3 月、2015 年 4 月～2016 年 3 月

協働会議参加団体：特定非営利活動法人名古屋 NGO センター、日本赤十字社愛知県支部、社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会、学校法人愛知淑徳学園 愛知淑徳大学、学校法人名古屋学院大学、学校法人名城大学、株式会社デンソー、公益財団法人名古屋国際センター、特定非営利活動法人ボラみみより情報局、名古屋市民活動推進センター

評 価：2014 年度はボランティア希望者の参加者数は、目標数には満たなかったが、その後の調査では、活動に結びついた人数が増えており、当日のマッチング率も前回より上昇した。2015 年度は、事業期間中のため 2016 年度に評価報告する。





④名古屋市イーパーツリユース PC 寄贈プログラム（自主事業）

対 象：行政、NPO

実施内容：名古屋市と認定 NPO 法人イーパーツ、ボラみみより情報局との協働により、名古屋市内で市民活動を行っている団体で、予算などの諸事情により情報化が思うように進まない団体を対象にリユースパソコンを提供する事業を実施した。

期 間：2014 年 6 月～2014 年 12 月（第 3 回）、2015 年 9 月～2015 年 12 月（第 4 回）

担 当：事務局

評 価：第 3 回のリユース PC 寄贈プログラムでは、リユースパソコン提供先の選定を行い、応募のあった 22 団体のうち 19 団体に対し、リユースパソコン 33 台を提供することができた。第 4 回については、事業途中のため 2016 年度に評価報告する。

⑤ボランティア・市民活動運営相談（委託事業）

特定非営利活動法人ボランタリーネイバーズと共同事業体をつくり、名古屋市の「NPO アドバイザー事業」の委託を受けて、団体の立ち上げ・NPO 法人設立・運営などにおける一般相談業務、セミナーを実施している。

【NPO アドバイザー事業】（名古屋市）

対 象：NPO、企業、行政、個人

担 当：アドバイザー、事務局

協働団体：特定非営利活動法人ボランタリーネイバーズ

期 間：2014 年 4 月～2015 年 3 月、2015 年 5 月～2016 年 3 月

相談実績

実施月	実施日	コマ数	相談数
2014 年 10 月	14 日(火)	4 コマ	3 件
11 月	15 日(土)、28 日(金)	6 コマ	4 件
12 月	12 日(金)	4 コマ	2 件
2015 年 1 月	28 日(水)	2 コマ	2 件
2 月	3 日(火)、13 日(金)	8 コマ	7 件
3 月	6 日(金)	2 コマ	2 件
4 月	30 日(木)	4 コマ	3 件
5 月	7 日(木)、12 日(火)、17 日(日)、26 日(火)	14 コマ	12 件
6 月	3 日(水)、19 日(金)、27 日(土)	10 コマ	9 件
7 月	10 日(金)、24 日(金)	6 コマ	6 件
8 月	5 日(水)、28 日(金)	6 コマ	5 件
9 月	10 日(木)、30 日(水)	6 コマ	6 件
合計		72 コマ	61 件





講座実績

実施日	テーマ	参加者数
2014 年 11 月 28 日(金)	はじめての労務講座	10 名
2015 年 1 月 28 日(水)	知っておきたい NPO 税務	36 名
3 月 6 日(金)	いまから始める！ 事業報告書等作成セミナー	12 名
5 月 7 日(木)	NPO 法人監事のための、監事監査の実務	12 名
6 月 3 日(水)	NPO 法人会計基準・活動計画書のつくり方	24 名
7 月 10 日(水)	新任理事・監事のための NPO 法人運営基礎	21 名
8 月 28 日(金)	人に伝わる広報	7 名
9 月 30 日(水)	はじめての助成金	17 名

評価：アドバイザー相互で相談内容の情報共有を行い、様々な相談に対応することができた。また、各セミナーの開催も好評であった。2015 年 4 月以降は、事業期間中のため 2016 年度にて評価報告する。

【アドバイザー相談】（一宮市市民活動支援センター）

対象：NPO、企業、行政、個人

担当：事務局

実施月	実施日時
2014 年 10 月	4 日(土)15:30～21:00
11 月	1 日(土)15:30～21:00、3 日(月)9:00～21:00
12 月	6 日(土)15:30～21:00
2015 年 2 月	7 日(火)15:30～21:00、11 日(水)19:00～21:00
3 月	7 日(土)15:30～21:00
4 月	4 日(土)15:00～20:00
5 月	2 日(土)15:00～20:00
6 月	6 日(土)15:00～20:00
7 月	4 日(土)15:00～20:00
8 月	1 日(土)15:00～20:00
9 月	5 日(土)15:00～20:00

評価：予約による相談は少ないものの、1 件当たりの相談時間を長く取り丁寧に相談対応ができた。





⑥イベントへのブース出展等

対 象：ボランティアに関心のある市民

実施内容：社会福祉協議会や企業などが主催するイベントへブース出展し、ボラみみの広報、ボランティア相談、ボラみみグッズ販売を実施した。

担 当：ボラ支隊、ボラみみ力探検隊、事務局

参加日	イベント名	主催	場所
2014年10月11日(土)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)／マックスバリュ太閤店
10月25日(土)	ワールド・コラボ・フェスタ	ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会	オアシス 21 銀河の広場
10月26日(日)	オールトヨタビックホリデー	トヨタグループ	トヨタスポーツセンター
12月6日(土)	ぼらチャリ RUN	(公財)名古屋中法人会／名古屋市	庄内緑地公園
12月11日(水)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)
2015年1月11日(日)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)
1月21日(水)	これからの協働を考えるフォーラム	愛知県	ウィルあいち
1月25日(日)	ぼらチャリ vol.3 ぼらチャリパーク	ぼらチャリ vol.3 開催委員会	ナディアパーク
2月11日(水)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)
2月28日(土)	ぼらマッチ！なごや	名古屋市	愛知大学
4月11日(土)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)
4月18日(土)	愛知県中央メーデー	連合愛知	久屋大通公園エンゼル広場
5月11日(月)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)
5月17日(日)	ウォーカソン	在日米商工会議所／名古屋国際学園	愛・地球博記念公園
6月11日(水)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)
7月5日(日)	デンソーグループハートフルまつり	(株)デンソー	デンソー本社
7月11日(木)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	マックスバリュ太閤店／イオンワンダーシティ(mozo)
8月11日(火)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)
9月11日(金)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)





評価：実施回数 19 回（前年度実績 18 回）

ボラみみ探検隊を中心に多くのボランティアの参加によりイベント参加ができた。
黄色いレシートキャンペーンに関しては、ボランティアスタッフ、インターンの協力を得て、複数の店舗で PR に参加することができた。また、ブース出展できるイベントに参加して、登録者増、知名度アップにつなげることができた。

⑦インターン受け入れ

対象：18 名（前年度実績 23 名）行政・大学等からの受け入れを実施

担当：事務局

名称	期間	受入元	人数
2014 年度 2 年目現場体験研修	2014 年 10 月	愛知県	1 名
平成 26 年度春季インターンシップ研修	2015 年 2 月～3 月	愛知淑徳大学	1 名
2015 年度 2 年目現場体験研修	7 月～9 月	愛知県	14 名
平成 27 年度夏季インターンシップ研修	8 月～9 月	愛知淑徳大学	1 名
インターンシップ研修	9 月	名古屋大学	1 名

【インターンの感想】

インターン期間中は、主に無料で配布している情報誌『ボラみみ』の発送準備や、団体情報データの整理等の事務を行いました。特に、情報誌での発送準備では、多くのボランティアの方が来て、幅広い世代の人と交流することができました。ボラみみは、ボランティアをしたい人と活動をつなげる橋渡しだけでなく、人と人とのつながりを広げられる、素敵な場所であると感じました。また、ボランティア情報を見る機会が多く、「こんな社会問題があるんだ！」と新たな発見がありました。ボラみみの情報から多くの社会問題があることに気づき、今度は自ら発信していける人として、自分も積極的に行動していきたいと思いました。愛知県 小林 加奈

10 日間のインターンシップをして、NPO 活動に取り組んでいる人たちの姿を近くで見ました。情熱をもって積極的にボランティア活動をやる皆さんの姿に感動しました。また、NPO に対して全くの素人である私にとって、ここでのインターンは大変勉強になりました。代表・織田さんから、いろいろな NPO に関する歴史、NPO 団体の成立及び NPO の経営などについて教えてもらいました。佐原さんからは、具体的な作業について教えてもらいました。ボラみみはボランティア活動の情報機関として、毎日投稿された資料をチェックする必要があります。資料をチェックすることで、いろいろなボランティア活動の内容がわかると共に、ボランティアの「貢献精神」に感動しました。インターン期間が短いですが、そのボランティア精神の影響で、これからボランティア事業に自分自身の力を貢献したいと考えています。名古屋大学 李 菁竹





評価：インターンにはボラみみの編集にかかわる作業や活動、ボラみみの広告営業などを体験してもらった。ボラみみの業務にかかわることで、「多種多様な活動をする NPO の存在を知り、NPO やボランティアに興味をもつようになった」という感想が多くあり、インターン受入に意義があった。

⑧各種委員会への参加

実施内容：名古屋市の「名古屋市民活動推進協議会」年2回（前年度実績2回）、「愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会」年3回（前年度実績2回）、そのほか委員会への参加依頼があった場合は、理事会の承認を得て参加・不参加を決めた。

担当：事務局、理事

派遣日	委員会名	派遣先
2014 年 10 月 20 日(月)	「地域福祉に関する計画」策定委員会	名古屋市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課／名古屋市社会福祉協議会
11 月 5 日(水)	愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会	愛知県社会福祉協議会
11 月 13 日(木)	ぼらチャリ vol.3 企画運営委員会	名古屋市市民経済局地域振興部市民活動推進センター
11 月 27 日(木)	名古屋市民活動推進協議会	名古屋市市民経済局地域振興部市民活動推進センター
12 月 17 日(水)	ぼらチャリ vol.3 企画運営委員会	名古屋市市民経済局地域振興部市民活動推進センター
2015 年 2 月 20 日(金)	愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会	愛知県社会福祉協議会
3 月 19 日(木)	名古屋市民活動推進協議会	名古屋市市民経済局地域振興部市民活動推進センター
3 月 24 日(火)	「地域福祉に関する計画」策定委員会	名古屋市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課／名古屋市社会福祉協議会
6 月 10 日(水)	愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会	愛知県社会福祉協議会
6 月 26 日(金)	ぼらチャリ vol.4 プレ企画運営委員会	名古屋市市民経済局地域振興部市民活動推進センター
7 月 14 日(火)	NPO と行政の協働に関する実務者会議	愛知県県民生活部社会活動推進課
9 月 8 日(火)	ボランティア・市民活動推進部会	愛知県社会福祉協議会
9 月 15 日(火)	ぼらチャリ企画運営委員会	名古屋市市民経済局地域振興部市民活動推進センター

評価：委員会に参加することで、さまざまな NPO の活動や行政の動きについて、知る機会が増え、また情報交換を行える場となった。また、NPO セクターとして、社会的に有用で実効性のある意見を述べることができた。



**(6) 子どもの健全育成に関する支援、およびボランティア育成事業（定款第5条第7号）**

① なごやつどいの広場事業（補助金事業）

子育て家族とそれを応援したいボランティアとの架け橋になることをめざし、なごやつどいの広場事業補助金を受けて、名古屋市瑞穂区に「ボラみみより情報ステーション」を開設し、つどいの広場を運営している。

対 象：ボランティアをしたい個人、子育て中の親子

実施内容：子育てボランティアの育成、ボランティア実践の場として実施。

- ① 子育て中の親子のつどいの場を週3日以上運営
- ② ボランティア・子育てに関する相談、援助の実施
- ③ ボランティア・地域の子育て関連情報の提供
- ④ ボランティア・子育ておよび子育て支援に関する講習会等の実施
- ⑤ 関係機関との協力・連携

期 間：2014年4月～2015年3月、2015年4月～2016年3月

入 会 金：一般・サポーター会員（1名）3,000円

ぴよか会員（1家族）1,000円

利用料金：一部講座を除き、その日の満足度でお支払いいただく募金形式

利用時間：月・水～土曜 10～16時

月	開所日数	延べ利用者数	延べボランティア数
2014年10月	24日	412名	61名
11月	25日	342名	62名
12月	23日	324名	53名
2015年1月	22日	224名	46名
2月	24日	364名	64名
3月	26日	476名	80名
4月	24日	332名	52名
5月	23日	318名	48名
6月	26日	372名	60名
7月	26日	268名	54名
8月	21日	264名	94名
9月	23日	350名	82名
合 計	287日	4,046名	880名

評 価：昨年同時期（10月～9月）比で利用者数、ボランティアスタッフともに若干減少したボランティアについては、特に夏休みの高校生や大学生による活動希望者が多かった。





②地域の子ども応援事業助成 子育て支援の新たな担い手養成事業（助成金事業）

対 象：子育て中の親子

実施内容：「子育てボランティア育成事業」子育て中の家族が講座を通して知識を習得し、実体験することで、次の世代の子育て支援につながる人材育成につなげていく。

期 間：2014年4月～2015年3月、2015年4月～2016年3月

実施年月日	実施内容	実施場所	参加人数
2014年10月9日(木)	子どもへの応援講座「子どものやる気を育てる方法」	瑞穂生涯学習センター	7名
10月16日(木)	自信への応援講座「自身の受かりのコントロール方法」	瑞穂生涯学習センター	7名
10月30日(木)	夫婦のコミュニケーション(1)「自分の気持ちを伝える方法」	瑞穂生涯学習センター	8名
11月6日(木)	夫婦のコミュニケーション(2)「相手の話を聴く方法」	瑞穂生涯学習センター	6名
11月13日(木)	夫婦のコミュニケーション(3)「夫婦で話し合う方法」	瑞穂生涯学習センター	8名
2014年12月2日～ 2015年3月17日の 第1・第3火曜日	実践講座 つどいの広場で子育て支援ボランティア体験	ボラみみより情報ステーション	のべ 12名
2015年6月16日(火)	子育て応援講座(1)「子どもが“安心感”をもつために」	安楽寺会館	14名
6月23日(火)	子育て応援講座(2)「子どもの“やる気”を育てるために」	安楽寺会館	9名
6月30日(火)	子育て応援講座(3)「お母さんのための“怒りのコントロール”①」	安楽寺会館	9名
7月7日(火)	子育て応援講座(4)「お母さんのための“怒りのコントロール”②」	安楽寺会館	11名
7月14日(火)	子育て応援講座(5)「子育てを楽しむために」	安楽寺会館	8名

評 価：講座では、習得した内容を交えた利用者家族とのコミュニケーションを図ることができた。今後は次の世代の子育て支援につながるような支援の流れを作っていきたい。

(7) 災害救援に関する支援、およびボランティア育成事業（定款第5条第8号）

①愛知県被災者支援センター運営

東日本大震災で愛知県に避難した方の支援のために開設された「愛知県被災者支援センター」について、他団体と協力して被災者支援の業務を行った。

実施内容：ボラみみは、センターを運営する会議体に参加し、職員をセンターに派遣して、運営にかかわっている。センターでは、被災者を支援するために情報提供の定期便発送、情報誌「あおぞら」の発行、情報提供のホームページ運営、被災者への物資の提供、交流イベントの開催、住宅情報の提供、専門家の相談会などを実施した。





期間	協働団体(会議体)
2014 年 4 月 17 日～ 2015 年 3 月 31 日	特定非営利活動法人レスキューストックヤード<受託団体>、特定非営利活動法人愛知ネット、特定非営利活動法人岡崎まち育てセンター・りた、コープあいち、愛知県社会福祉協議会、愛知県
2015 年 4 月 6 日～ 2016 年 3 月 31 日	

評価：約 450 世帯、約 1,100 名の避難者へさまざまな支援を実施することができた。

2015 年 4 月以降については、事業途中のため、2016 年度にて評価報告する。

②被災者支援つどいの広場事業

対象：東日本大震災で愛知県に避難してきた親子

実施内容：避難者家族が親子で集える場の提供

実施年月日
2014 年 11 月 2 日(日)
12 月 14 日(日)
2015 年 1 月 18 日(日)
2 月 22 日(日)
7 月 27 日(月)
8 月 8 日(土)

評価：気軽に参加できる雰囲気があり、愛知県被災者支援センタースタッフからも好評を得ている。2015 年 4 月からの事業については、事業途中のため、2016 年度にて評価報告する。

(8) その他（組織の基盤整備等）

①募金箱の設置（自主事業）

対象：配布先および商店など

実施内容：募金箱の設置の依頼、募金チームおよび配達スタッフによる資金回収を実施した。

担当：募金チーム、事務局チーム、配達スタッフ、事務局

設置箇所：57 か所（9 月 30 日現在）（昨年度 93 か所）

募金額：133,333 円（前年度 130,854 円）

評価：設置箇所数は、タクシー車内への設置がなくなったため大幅に減少したが、新規設置先が 10 件増え、多くの方に募金していただくことができた。





②ニュースレター「みみ通信」編集・発行

対 象：会員、ボランティアスタッフ、「月刊ボラみみ」配布協力先

実施内容：当団体の広報、活動紹介、会計報告をすることを目的とし発行した。

発行回数：年4回 1月、4月、7月、10月号

仕 様：B5判 モノクロ 8ページ 1,000部（前年度実績1,000部）

担 当：会員担当、ニュースレター担当、事務局

1月号 (Vol.54)	活動報告(ボラみみより情報局 2014 年度事業報告／総会報告／理事の紹介／講演会報告／親睦会報告／イベント報告「ワールド・コラボ・フェスタ 2014」／イベント報告「トヨタビッグホリデー」／2014 年度募金プロジェクトの報告)・ボラみみスタッフコラム・ボラみみスタッフインタビュー・チーム報告(9月～11月)・寄贈報告・ボラみみ会計報告・ボラみみ理事会報告・代表の“ちょっと言いたい”・事務局日誌
4月号 (Vol.55)	・2014 年度の事業報告(『ボラみみ』の共同発行／「みみライン」の運営／みみラインのシステム提供／NPO アドバイザー事業／スマイルゆうネット情報提供／協働コーディネーター等事業／愛知県被災者支援センター／なごやつどいの広場事業／地域のこども応援事業 中高生の居場所づくり／地域のこども応援事業 新たな担い手養成／第3回名古屋市イーパーツリユース PC 寄贈プログラム)・活動報告(ぼらチャリパークに参加しました／これからの協働を考えるフォーラムに参加しました／全体交流会を開催しました)・ボラみみスタッフコラム・ボラみみスタッフインタビュー・チーム報告・寄付報告・ボラみみ会計報告・ボラみみ理事会報告・代表の“ちょっと言いたい”・事務局日誌
7月号 (Vol.56)	・なごやつどいの広場スタッフ紹介・2015 年度の事業紹介(協働コーディネーター等事業／愛知県被災者支援センター)・活動報告(「幸せの黄色いレシートキャンペーン」の報告／募金プロジェクトの報告／「ぼらチャリ vol.3」の報告)・ボラみみ事務局紹介・インターン紹介・ボラみみスタッフコラム・ボラみみスタッフインタビュー・チーム報告(3月～5月)・ボラみみ理事会報告・ボラみみ会計報告・イベント出展の報告(第24回ウォーカーソン／愛知県中央メーデー)・代表の“ちょっと言いたい”・事務局日誌
10月号 (Vol.57)	・ボラみみより情報局総会併催イベントのご案内・活動報告(講師活動報告)・事業報告(物資提供のご紹介、「デンソーグループハートフルまつり 2015」の報告)・インターン紹介・「みみライン」に情報が提供されるまで・ボラみみスタッフコラム・ボラみみスタッフインタビュー・チーム報告(6月～8月)・募金プロジェクトの報告・ボラみみ会計報告・ボラみみ理事会報告・代表の“ちょっと言いたい”・事務局日誌

評 価：年4回、各1,000部発行し、当団体の活動内容等を紹介することをできた。

③「ボラみみブログ」編集・運営

対 象：愛知県、岐阜県、三重県民

実施内容：当団体の活動を多くの人に理解してもらうことを目的に、日々の活動の紹介を中心に編集し更新する。

更 新：年間167回（前年度262回）

アクセス：8,010件（前年度：年間10,326件）

担 当：インターン、事務局

評 価：更新頻度は目標の更新回数120回を達成したが、目標のアクセス件数12,000件は達成することができなかった。今後は更新頻度を増やすとともに情報の質と量を増やし、ボラみみへの信頼と共感を高めることを目的とし、内容について工夫を重ねていく。





④ボランティアスタッフの増加

対 象：ボランティアに関心のある市民

実施内容：オリエンテーションや研修会を開催して、事業に関わるスタッフを育成する。

担 当：事務局、各チーム

評 価：目標のボランティアスタッフ 130 名に対して 105 名で、目標を達成することはできなかった。

6. 会議に関する事項

(1) 総会

開催日時：2014 年 11 月 30 日（日）13 時 30 分～15 時 00 分

開催場所：JICA 中部 セミナールーム（名古屋市中村区平池町 4-60-7）

- 議 題：(1) 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 2014 年度事業報告の承認
(2) 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 2014 年度活動計算書、貸借対照表、財産目録の承認
(3) 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 2015 年度事業計画の承認
(4) 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 2015 年度活動予算書の承認
(5) その他
(6) 2014 年度雇用者数の報告

(2) 理事会

目 的：開かれた運営を行うため、団体としての意思決定・判断の経緯と根拠を開示した。

対 象：理事、会員、スタッフ

実施内容：理事会の開催、理事会報告（スタッフメーリングリストによる報告）、理事会傍聴

実施時期：毎月第 4 水曜日（11 月を除く毎月）

担 当：理事、事務局

開催日	報告内容・決定事項
2014 年 10 月 26 日 (第 124 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会の承認、その他 (2) 通常総会について、その他協議 (3) 事業・事務局、各チーム、その他の報告
2014 年 12 月 17 日 (第 125 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会の承認 (2) 理事会体制、総会資料提出について、その他協議 (3) 事業・事務局報告
2015 年 1 月 27 日 (第 126 回)	(1) 活動会員の入退会の承認 (2) 理事会体制、財政、総会資料提出、その他について協議 (3) 事業・事務局、各チーム、その他の報告
2015 年 2 月 25 日 (第 127 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会の承認 (2) 財政（月次会計報告、資金繰り）、重点項目（会員数の増加、募金プロジェクトで寄付収入の増加）について協議 (3) 事業・事務局、その他の報告





2015 年 3 月 23 日 (第 128 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会の承認 (2) 財政(月次会計報告、資金繰り)、重点項目(会員数の増加)、その他について協議 (3) 事業・事務局、各チームの報告
2015 年 4 月 22 日 (第 129 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会の承認 (2) 財政(月次会計報告、資金繰り)、重点項目(会員数の増加、募金プロジェクトで寄付収入の増加)、その他について協議 (3) 事業・事務局の報告
2015 年 5 月 27 日 (第 130 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会の承認 (2) 財政(月次会計報告、資金繰り)、重点項目(会員数の増加、募金プロジェクトで寄付収入の増加)、その他について協議 (3) 事業・事務局、各チームの報告
2015 年 6 月 24 日 (第 131 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会の承認 (2) 財政(月次会計報告、資金繰り)、重点項目(会員数の増加、募金プロジェクトで寄付収入の増加)、その他について協議 (3) 事業・事務局、各チーム、その他の報告
2015 年 7 月 22 日 (第 132 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会の承認 (2) 財政(月次会計報告、資金繰り)、重点項目(会員数の増加、募金プロジェクトで寄付収入の増加)、その他について協議 (3) 事業・事務局、各チームの報告
2015 年 8 月 25 日 (第 133 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会の承認 (2) 財政(月次会計報告、資金繰り)、重点項目(総会イベント、会員数の増加、募金プロジェクトで寄付収入の増加)、その他について協議 (3) 事業・事務局、各チーム、その他の報告
2015 年 9 月 28 日 (第 134 回)	(1) 正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会、その他承認事項 (2) 総会に向けて、2015 年度事業報告書・決算書、2016 年度事業計画書・予算書、理事の互選、総会役割分担、座談会役割分担、交流会役割分担、懇親会役割分担協議、その他協議事項 (3) 事業・事務局、各チーム、その他の報告

以上

